

【所管事務の調査（報告）】

「等々力線（小杉駅前～溝口駅前）」の再編について

交 通 局

「等々力線(小杉駅前～溝口駅前)」の再編について

市バス利用者の利便性向上のため、東急バスと重複している区間について、新たに都市計画道路宮内新横浜線を通る経路へ変更する。

等々力線の現状

<溝05系統(緑)>

- 下柰鼻、黄金塚停留所周辺の住民から溝口駅への運行の要望を踏まえ昭和48年に運行開始。
- 「小杉駅前」から「市民ミュージアム前」、「高津駅前」を経由して「溝口駅前」に至る。
- 「西下橋」～「溝口駅前」は東急バスの運行経路と重複。

<溝04系統(青)>

- 「小杉駅前」から南武沿線道路により「溝口駅前」に至る。
- JR南武線と並行した経路のため、利用者数は比較的少ない中、駅間の長い「新城駅前」～「溝口駅前」に需要が集まっている。

令和元年度	営業損益	▲20,334千円	営業係数	116.8
令和2年度	営業損益	▲46,167千円	営業係数	145.4

再編の内容と効果

<溝05系統(緑)>

- 「西下橋」～「溝口駅前」の運行について、現状の本数を維持したうえで、**都市計画道路 宮内新横浜線を経由し、南武沿線道路を通る経路に変更**する。
- 下柰鼻や黄金塚など、宮内地域の利用者の武蔵新城駅への新たなアクセスの確保と溝口駅への速達性の向上
- 変更後の経路の都市計画道路 宮内新横浜線上に停留所「(仮称)大ヶ谷戸向町」を新設する。
- 周辺住民の利便性の向上、新たな需要の喚起

<溝04系統(青)>

- 「大ヶ谷戸」～「溝口駅前」間で、溝05系統と重複区間が生じることから運行本数の調整を行い、溝04系統の朝の運行を溝05系統が補うことで、効率化を図る。
- *「新城駅前」～「溝口駅前」においては現状より運行本数が増加し、利便性は向上
- 運転手▲1人相当、車両数▲1両

<実施予定日> 令和4年3月27日(日)

<運行本数>

系統	往復	平日	土曜	休日
溝05	往路	20	17	17
	復路	19	16	16
溝04	往路	5	4	3
	復路	6	5	4

系統	往復	平日	土曜	休日
東急バス	往路	152	118	100
	復路	152	118	99

「高津駅前」発を含む
「高津駅前」止まりを含む

現行路線図



再編後 路線図



系統	往復	平日	土曜	休日
溝05	往路	20	17	17
	復路	20	17	17
溝04	往路	3	3	3
	復路	3	3	3